

政権奪取のチャンス到来！！

平成維新を実現する都民の会代表 治田桂四郎

金融機関と大蔵省の癒着が、具体的に毎日、新聞、テレビで報道されているが、これは、まさに、自民党政権の失政の結果である。久しく、行財政改革を唱えながら、形のみの手直しをやっと決定したのみで、何ら、将来に向けた展望が開けてこない。もう限界である。それこそ菅直人に言わせれば、今の日本は、氷山に激突寸前にも関わらず、それに気が付かないで、船内でパーティーをやっているタイタニック号の様なものである。早急にキャプテン始め、スタッフをそう入れ替える必要がる。

参議院選挙が7月に迫った。この機会に野党（民主党、民友連）は、自民党に勝つ必要がある。とりわけ、東京選挙区で、定員4議席のうち一つは、民主党あるいは、民友連でとる必要がある。すでに、自民党が、小野氏、塚原氏の二人を公明党が、浜四津氏を共産党が井上氏を立て、着々と歩を進めている。少し、遅れたが、民主党（確定）、民友連（最後の詰めの段階）の線で、小川敏夫が決まった。まずこの戦いに勝って、次の衆議院選、地方統一選に菅直人の率いる野党（民友連）が、連勝する筋書き

を、十分な勝算を持って進める事が出来る。

先ずは、私は、検事経験者で現在、弁護士の小川敏夫の野党（民友連）を代表しての当選を強く願うものです。私達の都民の会は、市民運動ではありませんが、究極は、より良い日本を目指しての、市民が主役の政治を願うものですから、この際、大いに支援すべきと思います。

すでに3月の運営会議で私から、小川氏の推薦を口頭で提案し、さらに、会の規約に則って、推薦手続きを進める事になりました。本誌の後のページに小川氏の所信と経歴（私からの推薦の言葉を添えて）が掲載されています。エリアマネージャーさんを通じて、会員の皆さんの3分の2以上の推薦を取り付けたく思います。皆様のご協力をお願いいたします。

繰り返しますが、私達の願いの市民政治の突破口が開けるか否かの大事な時ですので、何とぞご理解頂き、ご協力をお願いいたします。

注：小川氏は、長妻氏と併せて、すでに都民の会で次期衆議院選挙立候補予定者として、推薦を決定していた方です。

会費納入のお願い

会報送信用封筒に記された「更新日」の右の「未」の方は「会費未納入」ですので、出来るだけ早く会費の納入をお願いいたします。

また、新規入会大歓迎です。知人・友人へのご入会の勧誘をよろしくお願いいたします。

年会費 3,000円

郵便口座番号 00190-5-252552

振込口座名称 「平成維新を実現する都民の会」

生活者通信【4月号】目次

- | | |
|---------------------------|-----------------------------|
| 1頁 「政権奪取のチャンス到来！！」 治田桂四郎 | 6頁 「小川敏夫参議院選候補推薦依頼」 小川敏夫 |
| 2頁 「第33回運営会議議事録」 杉原健児 | 6頁 「練馬区議員報酬アップ中止！」 治田桂四郎 |
| 3頁 「平成維新東京各種活動状況」 平成維新東京 | 7頁 「平成維新東京年会費1000円の提案」 杉原健児 |
| 4頁 「首都圏市民会議第11回議事録」 高橋 聡 | 7頁 「ながつま時事通信」 長妻 昭 |
| 4頁 「新しい東京都区議・市議候補募集」 江頭清昌 | 8頁 「新しい組織に向けて」 山崎康彦 |
| 5頁 「情報公開特別委員会議事録」 治田桂四郎 | 10頁 「宮川教授講演：衆議院定数訴訟」 萩野谷敏明 |
| 5頁 「平成維新東京“運営細則”改定」 事務局 | 11頁 「第6回“介護”のお知らせ」 梶原光恵 |
| 5頁 「出版祝賀パーティの御案内」 江頭・小枝他 | 12頁 「イベント・集会情報」 平成維新東京 |